

広報

平成31年
2月

むさしの

VOL.59



平成31年1月12日（土）、むさしのにて新年会を行いました。

「上福岡マジッククラブ」の皆様マジックを、「どじょうすくい愛好会」の皆様南京玉すだれをご披露頂きました。職員も紅白歌合戦をテーマに余興を行い、新年の始まりをお祝いしました。

ご利用者様にも喜んで頂き、拍手や笑顔の溢れるにぎやかな新年会となりました。本年もご家族様、ボランティアの方々のご協力により、新年会を執り行うことが出来ました。厚く感謝申し上げます。本年も職員一丸となりご利用者様のより良い生活のため尽力して参りますので、何卒ご理解ご協力賜りますよう、お願い申し上げます。

新年会



おもちつき行事



節分行事



お誕生日行事





傾聴ボランティアさん



南京玉すだれの皆さん

外出行事で「すたみな太郎」と「ららぽーと富士見」へ行ってきました。
「すたみな太郎」はバイキング形式の飲食店で、ご自分のお好きなものを選んで召し上がって頂きました。お写真に写った笑顔のとおり、とても楽しんで頂きました。



ららぽーと富士見にて



革細工のキーホルダー作り。手際がいいですね。よっ！さすが元棟梁！



70ピースパズル完成！はいポーズ！

革細工でキーホルダー作り



季節の折り紙

12月にもちつき行事を行いました。ご利用者様、ご家族の皆様にも手伝って頂き美味しいおもちをつく事が出来ました。ご協力ありがとうございました！



クリスマス行事を6日間に渡り行いました。毎日違うボランティアの方々にご来苑頂き、ケーキ等クリスマスメニューとプレゼントをお渡ししました。

おもちつき行事



12月にもちつき行事を行いました。
皆さんと力を合わせてついたおかげ
で、美味しいお餅が出来ました。
つきたてのお餅は、あんこやきなこ、
大根おろし等をからめて召し上がっ
て頂きました。



新年会



新年会では音楽ボランティアの「シャボン玉」の皆様と、大正琴の「琴の音会」の皆様
に演奏して頂きました。
お昼ご飯はお寿司を召し上がって頂きました。

節分行事

職員の扮する赤鬼に豆を投げ追い払う事で、
本年の厄払いをしました。
また、恵方巻きとして
ロールケーキを
召し上がって
頂きました。



インフルエンザの予防

インフルエンザの予防

インフルエンザウイルスの潜伏期間は1～2日で、発症1日前から発症後5～7日頃までは周囲の人への感染の危険性があります。特に発症から3日間ほどが最も感染力が高く、さらに、解熱後も2日間ほどは感染力が持続しているといった特徴があります。

インフルエンザは主に、咳、くしゃみ、鼻水などで飛散したウイルスを吸入することによって感染します。インフルエンザを拡散しない・させないためにも、患者本人はもちろんのこと、インフルエンザを発症していない人でも、いつどこで患者と接するか分からないため、患者同様マスクの着用が好ましいと言われていています。

また、飛び散ったインフルエンザウイルスが付着した場所や物に触れると、鼻や口、目、肌などを介してインフルエンザに感染する場合があります。外出後・食事前は必ず手洗いをするよう、心がけましょう。また、空気が乾燥すると喉粘膜の防御機能が低くなるため、インフルエンザにかかやすくなります。乾燥しやすい冬場は、加湿器等を有効活用し湿度を50～60%程度に保つことが大切です。

風邪との違い

通常のかぜは1年を通してみられますが、インフルエンザは季節性を示し、日本では例年11～12月頃に流行が始まり、1～3月に流行のピークを迎えます。

かぜの多くは、発症後の経過がゆるやかで、軽度の発熱、くしゃみやのどの痛み、鼻水・鼻づまりなどの症状がみられます。

これに対し、インフルエンザは高熱を伴って急激に発症し、全身の倦怠感、関節の痛み、頭痛、食欲不振などの「全身症状」が強く現れます。また、免疫能力の低い高齢者や子どもが感染し重症化すると、肺炎や脳炎(インフルエンザ脳炎)を引き起こすことがあります。こういった方は医療機関等でのワクチン接種をお勧めします。

発行人

社会福祉法人ふじみ野福祉会

〒354-0003

埼玉県富士見市大字南畑新田16-1

TEL : 049-255-6102 FAX : 049-255-6601

<http://www.f-musashino.jp/>

(南畑地区)

- ・特別養護老人ホーム
- ・ショートステイ
- ・デイサービスセンター
- ・ヘルパーステーション
- ・支援センター
- ・配食サービス事業
- ・地域包括支援センター

(水子地区)

- ・地域密着型特別養護老人ホーム
- ・小規模多機能型居宅介護
- ・支援センター
- ・地域包括支援センター

施設長 吉江 孝行

編集後期

あけましておめでとうございます。
年末年始、皆様はどのように過ごされたでしょうか。

本年5月に新元号が施工されるにあたり、平成最後の年となりましたが、「平成」を振り返ると何が思い浮かぶでしょうか。残すところ約2か月となった「平成」に、悔いを残さないよう日々の仕事に励んでいきたいと思えます。

本年も何卒よろしく願い申し上げます。

岩澤